

**響きのある美しい声に変わってきました！ ～11月14日（水）音楽朝会～**

まず、「ありがとうの花」を6年生が歌いました。一週間前よりも、響きのある一層美しい声になっていました。次に、全校生でその曲と「もみじ」を歌いました。6年生の声に触発され、みんながしっかり口を開け、一生懸命に明るい声で歌いました。

学習発表会を楽しみにしててください。

**深まる秋 ～今まで深めた学びを生かそう！～**

秋が深まり、清正公園のある山も、いろどりに豊かになってきました。学校の桜は、既に半分以上が落葉し、やがて来る冬に備えています。秋は英語で「autumn」ですが、落葉の意味から「fall」（落ちる）とも言います。学校の桜を見るにつけ、fallを実感しています。

朝の立ち番を終えると、児童と共に学校の坂を登ります。10月下旬から11月の初旬にかけては、落葉がピークでした。正に唱歌「もみじ」の「赤や黄色の色様々に」の通りで、「坂の上にも織る錦」を楽しみながら、校舎へ向かいました。今はその頃より落葉が少なくなりましたが、所々に赤や黄色の葉が舞い落ちてると目が留まり、しばらく見つめてしまいます。

秋は「深まる」と言いますが、他の春・夏・冬はそう言いません。日本人の秋に対する感性からきた言葉なのでしょう。山々の色彩が鮮やかになってくる様子や、だんだんと長くなる夜、あるいは次に来る冬を予感し、やはり秋は「深まる」ものだと改めて思います。

現在、どの学年も今週の土曜日に行われる学習発表会の練習に、一生懸命取り組んでいます。児童会テーマは、『学びを生かせ！』～平成最後で最高の発表会～です。テーマの通り、**学習の成果を生かす**ことはもちろん、「友達の気持ちを考え、仲間とつながる声かけをしたこと」「学級目標の達成に向けて頑張ったこと」「なかよしタイムなどでの仲間づくり」など、各学級や全校生で**深めた取組を、練習過程で、そして本番で生かしてほしい**と願っています。

**子どもたちのドリームサポーターになるために ～町青少年育成町民大会 10日～**

まず、美方警察署の方からは、次の2つのお話がありました。

- 1 SNSを悪用した犯罪が、都市部、郡部関係なく発生している。
- 2 有料サイトの未払い請求など、若者に対しても振り込め詐欺が発生している。

ご家庭でも、注意喚起をよろしくお願い申し上げます。

次に、小中学校の代表校が、挨拶運動やボランティア活動などの取組について発表しました。どの学校も、大きな力強い声で、堂々とした発表がすばらしかったです。

最後の講演から、子どもたちのドリームサポーターになるために、子どもの心に響く励ましの声かけ「PEP TALK（ペップトーク）」を紹介します。ペップトークには、4つのステップがあるそうです。こんな声かけをして、子どもたちを励ましていきたいと考えています。

- 1 受容（事実の受け入れ） 今、会社の売り上げは、マイナス10%になっている。
- 2 承認（とらえ方の転換） この状況は、改善に向けて今までのやり方を見直し、業務をシンプル化する絶好のチャンスである。
- 3 行動（してほしい変換） 顧客の気持ちに寄り添い、話を聞こう！  
仲間を信じ、一人一人の良さを目いっぱい発揮していこう！
- 4 激励（背中の一押し） 大丈夫、君ならできる！ 笑顔でいこう！ Yes we can！